

## Press Information

## 日本最大の自動車技術展 過去最大規模で開催！

～世界に向けて最新技術・製品を発信～

## 「人とくるまのテクノロジー展 2017 横浜」

## 開催イベントのご案内

公益社団法人自動車技術会(会長 松本宜之)は、2017年5月24日(水)～26日(金)の3日間にわたり、神奈川県横浜市のパシフィコ横浜で、「自動車技術展:人とくるまのテクノロジー展 2017 横浜」を開催します。本イベントは自動車産業の第一線で活躍するエンジニアのための自動車技術専門展として1992年に始まり、26回目となる今回は562社(1,175小間)にご出展いただき、過去最大規模での開催となります。国内の四輪及び二輪自動車メーカー、国内外の自動車を構成する部品/材料メーカーによる最新技術をはじめ、研究開発を支援する数々のソリューションを一堂にご紹介します。

自動車技術会が誕生して今年で70年。従来の延長ではない新たな方向へくるまは進化し始めています。

『社会が変わる、技術が変わる、くるまが変わる』をテーマに、多彩な主催者特別企画を準備。本展示会を通じて多くの方に、最新の自動車技術とその素晴らしさをお伝えできればと願っています。

## 【プレスアワー】

実施日: 5月24日(水)

展示会初日の24日に、プレス向けに8:30～10:00の時間帯でプレスアワーを実施します。

実施時間	内 容
8:00～	・展示会場2階 E204 プレスルームにて取材受付を開始
8:30～9:50	・プレスアワー (@展示会場ブース内-詳細は追ってご案内いたします)
9:55～10:00	・開会宣言 (@展示会場1階 展示ホール)
10:00～	・開場 (一般展示・試乗エリアオープン、一般入場開始)

- ・最新車の試乗では一部の車種で、展示会初日の10:00～12:00の間にプレス向けの優先枠を設けています。事前予約等のご要望は下記までお問い合わせ下さい。
- ・展示ブースは10時オープンになります。開場前の取材をご希望の場合は、下記までお問い合わせ下さい。

## 【報道関係者の問い合わせ先】

ソアーズ/プロスペール 担当: 佐藤、増田、岩井

TEL: 03-5778-4886 FAX: 03-5778-4887

広報専用 Email: [expo-press@jsae.or.jp](mailto:expo-press@jsae.or.jp)

## Press Information

### ■ 出展のご案内

**無料**

今回「世界初」「日本初」の出展、その他注目の出展内容などが記された各出展社によるプレスリリースを、1冊にまとめました。一覧については、添付資料をご覧ください。



### ■ 特別講演のご案内

**無料・要登録**

最新車の開発秘話や開発に注いだ情熱や想いを、自動車メーカー開発者に語っていただきます。

会場：2F アネックスホール F201・F202

定員：約 300 名

5/24(水)15:30～16:30 スーパースポーツモデル NSX の概要と開発への想いについて

Honda R&D Americas, Inc. Chief Engineer, NSX Performance Development Leader Jason Widmer 氏

5/25(木)15:00～16:00 安全と走りを追求した新型インプレッサ／XV の開発ストーリー

株式会社 SUBARU スバル商品企画本部 プロジェクトゼネラルマネージャー 阿部 一博 氏

5/26(金)15:30～16:30 日産ノート e-POWER の開発

日産自動車株式会社 パワートレイン技術開発本部 パワートレイン主管 仲田 直樹 氏

## Press Information

### ■人とするまのテクノロジー展 2017 横浜 創立 70 周年特別企画 講演会

無料・事前登録あり

#### 『社会が変わる、技術が変わる、くるまが変わる』

自動車技術は幾度も技術革新を遂げ、安価で便利な移動手段として普及・進化し、社会の発展に貢献してきました。自動車技術会が誕生して今年で 70 年。従来の延長ではない新たな方向へくるまは進化し始めています。

この先どのように社会と協調し、くるまが進化してゆくのか…。くるまの新たな活用や可能性、役割について、その道の専門家の皆様からご講演いただきます。

会場：2F アネックスホール F201・F202

定員：約 300 名

5/24(水)10:30～11:30 車の「居場所」を考える

広島大学 工学研究院 准教授 塚井 誠人 氏

5/24(水)13:00～14:00 自動運転が社会に与えるインパクト - 交通まちづくりの視点から

東京大学 名誉教授 太田 勝敏 氏

5/25(木)10:30～11:30 特許分析から読み解く IT 企業が進める次世代自動車技術の動向

ランドン IP 合同会社 アナリティクスグループ ディレクター 中島 顕一 氏

5/25(木)13:00～14:00 物流サービス自動運転の将来、役割、可能性

一般社団法人ヤマトグループ総合研究所 専務理事 荒木 勉 氏

5/26(金)10:30～11:30 くるま、ひと、まち、ものづくり

株式会社 rimOnO クリエイティブディレクター 根津 孝太 氏

5/26(金)13:00～14:00 クルマのコモディティ化と自動車メーカーの生きる道

アーサー・ディ・リトル・ジャパン株式会社 パートナー 鈴木 裕人 氏

### ■人とするまのテクノロジー展 2017 横浜 創立 70 周年特別企画 展示

無料

#### 『社会が変わる、技術が変わる、くるまが変わる』

1950 年代以降の実車(9 台)や部品技術の展示を通じ、往年のくるまたちが、時代の転換期を革新技術をもって乗り越えてきた、その歩みを振り返ります。

会場：展示会場 1F 及び 2F コンコース

## Press Information

### 【自動車技術会 創立 70 周年記念事業のご案内】

#### ■創立 70 周年記念式典

無料・事前登録なし

日時：2017年5月25日(木)15:15 ～ 16:15  
会場：パシフィコ横浜 会議センター 1階メインホール

創立 70 周年を記念し、会長とご来賓からご挨拶をいただきます。  
また同時に、本会の活動に尽力頂いた功労者への表彰も行います。

#### ■創立 70 周年記念特別講演

無料・要登録

日時：2017年5月25日(木)16:25 ～ 17:25  
会場：パシフィコ横浜 会議センター 1階メインホール  
講師：山口 香 氏(筑波大学)  
ソウルオリンピック 銅メダリスト



テーマ「スポーツの力 ―夢・挑戦・未来―」

夢に向かって努力を重ねることで、「不可能だと思われることを可能にできることもある」と見せてくれるスポーツ。誰も成し遂げたことのない技や、見たことのない世界への挑戦。挑戦の歴史こそが人類の進化に繋がり、未来への扉を開く。

1964年の東京オリンピックで開かれた扉によって現在の日本がある。2020年の東京オリンピック・パラリンピックの先にある未来は…など、次世代へのメッセージを語っていただきます。

## Press Information

### ■出版物『2050年自動車はこうなる』の先行販売

「2050年自動車はこうなる」を会場にて、先行発売致します。

販売場所: 展示会場及び講演会場内の書籍販売ブース

価格: 一般販売 6,000円

会員特別価格 5,000円

自動車技術は、年々新たな技術開発が進んでいます。

近年、自動車を取り囲む環境では、動力においてはハイブリッド/EV/FCV等多様化し、また社会・交通システムにおいてもITS/ICT/IoT/AI等、技術分野が多様化しています。

更には自動車の役割自体も、社会・交通システムの変化と共に多様化しています。

このような変化は今後も続き、こうした将来動向を見通したうえで自動車の役割について考える必要があります。

本会では、激動の中にある自動車について70周年という節目のタイミングに自動車に係る専門家が、今後の社会と自動車、エネルギーと経済、自動車と環境、自動車と都市構造、物流と公共交通、ITS・ICT、自動運転、自動車技術と利用技術、自動車産業としての自動車の将来等幅広い視点について論じ、「2050年自動車はこうなる」として、将来の自動車の方向性をまとめました。

### その他のご案内

ワークショップ: 58 講演

春季大会フォーラム: 20 講演

学術講演会: 528 講演(日本語: 431 講演 英語: 97 講演)